

男女共同参画についての市民意識調査（案）についての意見一覧

ページ	問	意見内容	事務局案	委員会案
1	標題	「男女共同参画社会」とは何か？説明が抽象的、丁寧な説明が欲しい。 ※2名から意見あり	1ページの男女共同参画社会の説明は、国の「男女共同参画社会基本法（第2条）」を引用したものであり、確かに抽象的である。「男性と女性が、お互いを尊重し、責任を分かち合い、個性と能力を十分に発揮することができる社会の事です。」のような簡単な表現と、挿絵等で全体をやわらかい構成にしたいと思います。	
3	問2	今の社会では、結婚願望があっても様々な理由で結婚できない人も多い。少子化の第一原因になっている事で、言葉をかえて良いので、「9 結婚願望があっても、様々な理由で結婚できない」と追加したほうがよい。	前回調査時から考え方は変化しているのは当然であり、実際に身近なところで感じ取った意見であると考えられるので、項目として付け加えたい。	
4	問4	質問「おもいますか」を「思いますか」に直す ※2名から意見あり	意見のとおり修正する。	
4	問4	「6」の項目は、5ページ問5③の「2」と同じ内容なので、問5③の「2」の文言を使用したほうがよい。 (あえてICTをいれなくてもよい)	意見を参考に「労働時間の短縮や休暇制度、在宅勤務、フレックスタイムの普及により、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること」としたい。	
5	問5②	4ページの間3①の3の項目「3 家族の世話、介護」とダブっているため全部削除した方がよい。	在宅介護について特化した問であるため、現行のままをしたい。	
5	問5③	問4と同じようなことを男性に聞いているので、問4と一緒にするとよい。(家事、子育て、介護)	在宅介護について特化した問であるため、現行のままをしたい。	
6～7		「就労について」の項目は女性の就労の内容しかない。男女共同参画の視点で男性にも就労について答える項目にしてはどうか。そうでなければタイトルを「女性の就労について」とする。	意見のとおり、女性の就労に限定した問であるのは明白であるが、それゆえ現行のままをしたい。(※県内他市町村の調査でも同様にタイトルは「就労について」である)	
7	問7	村上市全体的にはわからない人が多いと思います。答えとして3, 5, 6, 7は個人の職場環境からの答えとして出すと思います。職場環境の質問でいいのでは？働く環境については、職場で働く人ばかりではないし、自営や農業従事者にはあまり該当しないかも。	確かに、職種や職場環境によっては該当しない部分もあるかと思いますが、自分の現在の状態を置き換えて、広く全般的な働く環境を思い描いて回答していただけたらと考えています。	
6	問6①②	「家庭に入る」という言葉でよいか。女性だけの「家内」や「奥様」を連想させる。「家庭の仕事を行い」でいいのでは。	辞書では「家庭に入る」とは、「結婚して専業主婦または専業主夫となること。職に就かず、 <u>家事に専念すること</u> 」となっています。県内他市では「家庭に入る」の文言が使われているが、意見のとおり「家庭の仕事を行い」か事務局案の「家事に専念する」を候補に意見を伺いたい。	
6	問6②	質問「結婚したが離別、死別した女性」という文言はおかしい。「結婚相手 <u>が</u> 離別、死別した女性」ではないか	県の調査ではこの文言を使用しているが、「結婚相手 <u>と</u> 離別、死別した女性」としたい。	

ページ	問	意見内容	事務局案	委員会案
6	問6③	この質問だと、「無回答」の人と「理想と現実が同じ人」の区別がつかない。無回答が63%になっている。	調査結果にて、「無回答には、理想と現実が違わない人含まれる」と明記するので、現行のままをしたい。	
7	問9	「活躍する」という概念がわかりにくい。問8の内容とダブる。「1採用者による女性の役割を増やす」の意味が伝わらない。「1新規採用の割合を増やす」という意味か。	活躍するとは、「めざましく活動すること。社会の第一線で活躍すること」という意味から、職場社会では男性だけが第一線ではないと理解したい。「1採用者における・・・」は「職場における」としたい。	
8	問10	これも問8とダブっている。問8に含めてはどうか。	上記意見を含め、問9、10を全部削除するか意見を伺いたい。	
8	問11①	「教育について」の問11と12は並列の質問なので文言も同じほうがよい。問11①に「あなたは、」を入れる。同文の「感じたり」を削除する。	意見のとおり修正する。	
8	問11①②	問11①②とも、「ありますか」と聞いているのに、あるかないか答える欄がない。たとえば、「7 ない」という項目を追加する。そうでないと無回答とダブる。	意見のとおり修正する。	
9	問13	質問「おもいますか」を「思いますか」に直す ※2名から意見あり	意見のとおり修正する。	
9	問13	質問内容が問12に対応していない。問12で「家事子育てで忙しい」と答えた人が、問13で何を選べばいいのかわからない。また、「抵抗感をなくす」という概念が分かりにくい。	意見のとおりであり、削除を含め意見を伺いたい。	
10	問15	この質問項目は、今までの質問を集約する形になっている。ここまでの質問とダブるものは省くほうがよい。(家事、子育て、教育、地域活動) 問4、問5③、問13などは、「男女が共に」というキーワードでまとめ、質問も1つにまとめたほうがよい。	意見のとおりであるが、ワーク・ライフ・バランスについて特化した問であるため、現行のままをしたい。	
14	問19	項目数が多く、また村上市の重点分野とも対比していない。村上市の男女共同参画計画の重点分野10項目の簡単な説明を入れ、特に力を入れてほしい優先順位を答えてもらうほうがいいのか。	意見のとおりであるが、前回との比較検証をしたいことと、その他で、前回にはなかった答えが多く出ることを期待したいことから現行のままをしたい。	
		文面は教育や生活感が感じられず、行政が法整備・推進等の目的のためにまとめた選択肢に感じる。男女共同参画社会を実現するには、行政依存だけでは到底実現に近づけない、やはり、行政・市民・企業が主体的に取り組み実践していかなければならないし、意見集約していくような施策に終わらしてはならない、もっと幅広く学校での幼児教育から男女共同を教え込み、子供たちがいつも見ている両親の背中で教えていく、家庭内教育など大切なものと考えているし、成果を急がず時間をかけて成熟させていかなければならない。	計画の体系の分野や施策で必ず取り組んでいかなければならないことであり、具体的取り組みの中で、意見のとおり時間をかけて実施していくこととしたい。	

ページ	問	意見内容	事務局案	委員会案
全体		調査内容が多く、難解である。前回の調査との比較が必要とのことだが計画書に反映されない内容は極力減らした方がよい。実際に回答に40分かかった	意見のとおりであるが、回答内容及び回答傾向が前回からどのように変遷していき、どの部分が重視され、認識が浅い部分がどこなのか比較検証をした結果を把握したうえで、現在も計画に沿ったかたちで実施している各種事業を、さらにバージョンアップした具体的な実施事業を検討したいと考えている。	
		「村上市男女共同参画計画」を知らない市民が多いと思われるので、概要版など添付しながら、「この調査が集計・分析され2次の計画にこのように反映されます」という調査の意義と調査後の見通しを持ってもらうと回答意欲につながるのではないか。	第1次計画時の概要版を添付することとしたい。	